

R3観光需要の地域公共交通への波及に関する調査事業

北海道内7空港一括民間委託を契機とし、複数の空港を抱える道東エリアにおいて、公共交通ネットワークを一体的にWEB情報発信・手配を可能とする調査・実証を行い、コロナ後も見据え、非接触キャッシュレス決済対応を行いつつ、旅行者の空港間周遊の促進、観光需要の取り込みによる持続可能な公共交通網の構築に関するモデルとする。

【WEB予約決済プラットフォーム】

- 道東エリアにおける2次交通に関する特設サイトを開設、PC・スマートフォン上で複数バス路線等についてまとめてオンライン予約・決済が可能
- 出発地・目的地や空港等から路線の検索・予約が可能
- おすすめの周遊モデルコースを表示
- 予約制・非予約制問わずスマートフォンでチケットレス乗車が可能

【ネットワーク一覧】



阿寒バス(株)

- 釧路空港連絡バス
- 阿寒エアポートライナー
- 阿寒線
- 摩周線
- 美留和線
- 川湯線
- 鶴居線
- 釧路羅臼線
- 標津標茶線
- 4/7daysフリーパスポート
- 釧路知床号
- 知床釧路号

根室交通(株)

- 中標津空港線
- 中標津線
- 路線バスパック3コース
- 1日フリー乗車券
- 2日フリー乗車券

北海道北見バス(株)

- 女満別空港線
- 美幌津別線
- 北見バスフリーパスチケット

網走バス(株)

- 女満別空港線
- あばしりフリーパス2日券&3日券
- 施設めぐり線1dayパス

斜里バス(株)

- 知床線

北海道拓殖バス(株)

- スイーツライナー

くしろバス(株)・根室交通(株)

- 特急ねむろ号

阿寒バス(株)・北海道北見バス(株)

- 釧北号

斜里バス(株)・網走バス(株)

- 知床エアポートライナー

※JR路線も表示

【2次交通事業者と航空・空港・観光関係者によるWGの設置】

- | | | | |
|-------------|-------------|--------------------|----------------------|
| ・くしろバス(株) | ・網走バス(株) | ・全日本空輸(株) | ・北海道エアポート(株) |
| ・阿寒バス(株) | ・斜里バス(株) | ・日本航空(株) | ・中標津空港ビル(株) |
| ・根室交通(株) | ・北海道拓殖バス(株) | ・(株)AIR DO | ・(一社)ひがし北海道自然美への道DMO |
| ・北海道北見バス(株) | ・北海道旅客鉄道(株) | ・Peach Aviation(株) | ・北海道 |

R3観光需要の地域公共交通への波及に関する調査事業

利用状況

- サイト訪問者の約8割が道外からのアクセスであった一方、予約者は新型コロナウイルス感染症の影響等により約5割が北海道在住者となった。
- 男女比率はほぼ同数、年代別では20代が最も多いが、10代から50代まで幅広い年代で利用があった。

【調査期間】

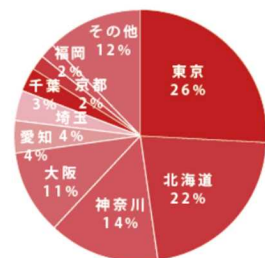
予約対象期間：令和3年12月3日～令和4年2月28日
 出発対象期間：令和4年1月1日～令和4年2月28日

【販売実績】

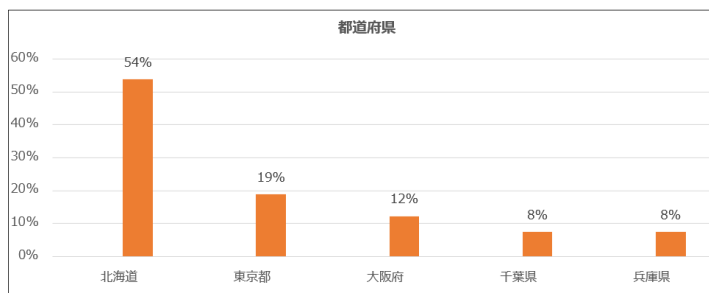
総予約者数：164名（うちキャンセル数：16名）

【地域別サイトアクセス・予約者住所】

【主な地域別サイトアクセス】



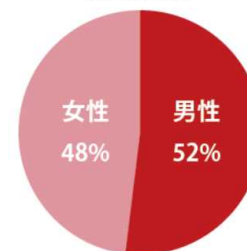
【予約者住所】



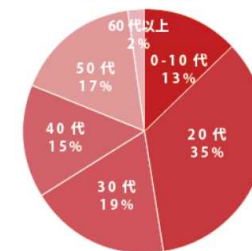
- サイト訪問者の約8割は道外からのアクセスであった。
- 予約者の住所はおおよそ5割が北海道、次いで関東2割、関西2割。

【予約者属性】

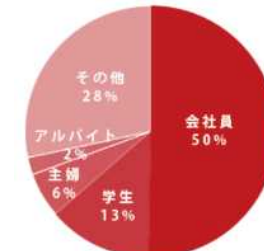
【男女比】



【年代別】

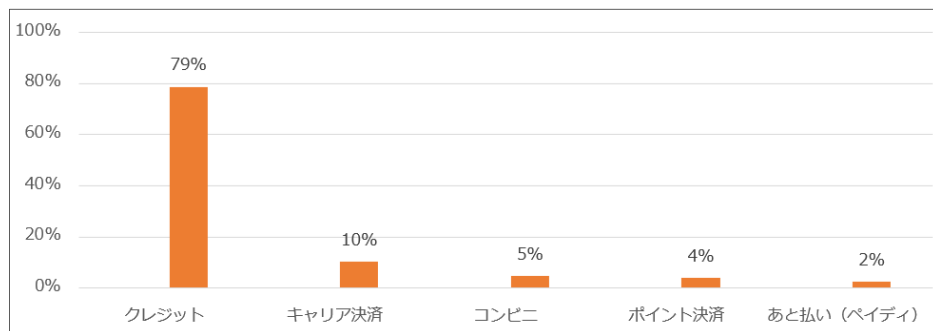


【職業別】



- 男女比率はほぼ同数、年代別では20代が一番多く、次いで30代、50代となっている。

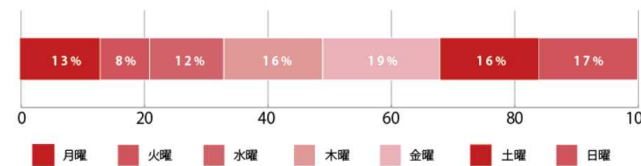
【決済種別】



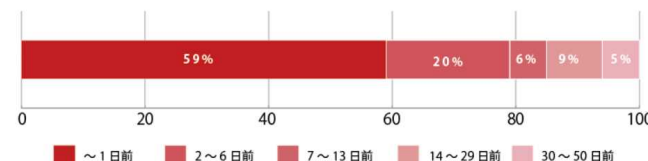
- 決済種別は約8割がクレジットカードでの決済となっている。
- 一方でキャリア決済等多様な決済手段が使われており、そのことが購入層の幅を広げている。

【出発曜日・リードタイム】

【出発曜日】



【リードタイム】



- 金土日で約5割の利用となっているが、平日の利用も少なくない。
- 直前での予約が6割と多く、その中でも当日予約が半数以上を占めている

R3観光需要の地域公共交通への波及に関する調査事業

利用状況

【周遊促進効果】

- およそ12%の利用が、単純な片道利用や往復利用ではなく、公共交通機関を乗り継いで周遊する内容も見られた。
- 単純な地点検索だけでなく、ひがし北海道の全域の交通網を販売サイト内で見える化し、モデルルートを紹介する事で周遊の予約に繋がったとも考えられる。

【周遊事例】

利用者①：大阪府・20代・男性（グループ）

- ・1日目 （【JR】？→）北見バスターミナル→【釧路号】→阿寒湖
- ・2日目 阿寒湖バスターミナル→【阿寒線】→釧路駅（→【JR】？）

利用者②：長野県・20代・女性

- ・1日目 女満別空港→【女満別空港線】→網走市街（西7丁目）
- ・2日目 網走駅→【知床エアポートライナー】→ウトロ市街
- ・3日目 ウトロ市街→【知床エアポートライナー】→女満別空港

利用者③：兵庫県・30代・男性

- ・1日目 中標津空港→【中標津空港線】→中標津ターミナル
- ・2日目 中標津ターミナル→【中標津線】→別海町市街（常盤）
別海町市街（交流館ぷらと前）→【中標津線】→厚床駅（→【JR】？）

利用者④：兵庫県・30代・男性

- ・1日目 釧路空港→【釧路空港連絡バス】→釧路駅前
釧路駅前→【釧路号】→北見バスターミナル
- ・3日目 北見バスターミナル→【女満別空港線】→女満別空港

利用者⑤：北海道・50代・女性

- ・1日目 （【JR】？→）網走駅→【知床エアポートライナー】→斜里バスターミナル
- ・7日目 斜里バスターミナル→【知床エアポートライナー】→網走駅（→【JR】？→釧路駅？）
- ・8日目 釧路駅前→【鶴居線】→鶴見台→【鶴居線】→釧路駅前
- ・9日目 釧路駅前→【鶴居線】→湿原展望台→【鶴居線】→釧路駅前（→【JR】？）

利用者⑥：奈良県・30代・男性

- ・1日目 （【JR】？→）川湯温泉駅→【川湯線】→川湯温泉（大鵬相撲記念館）
- ・2日目 川湯温泉（大鵬相撲記念館）→【美留和線】→川湯温泉駅（→【JR】？→釧路駅？）
- ・3日目 釧路フィッシャーマンズワーフ→【釧路空港連絡バス】→釧路空港

路線名	予約人数
北見⇒釧路	31
釧路⇒北見	10
女満別空港⇒ウトロ温泉バスターミナル	9
阿寒湖⇒釧路（阿寒線）	8
ウトロ温泉バスターミナル⇒女満別空港	8
北見⇒女満別空港	8
釧路⇒阿寒湖（阿寒線）	7
女満別空港⇒北見	7
釧路⇒羅臼（釧路羅臼線）	6
女満別空港⇒網走（女満別空港線）	6
根室⇒釧路	5
網走⇒女満別空港（女満別空港線）	5
釧路⇒鶴居（鶴居線）	3
斜里バスターミナル⇒知床自然センター	3
鶴居⇒釧路（鶴居線）	3
釧路⇒帯広	3
釧路空港⇒釧路（釧路空港連絡バス）	3
羅臼⇒釧路（釧路羅臼線）	3
川湯⇒摩周駅（美留和線）	3
川湯温泉駅⇒大鵬相撲記念館（川湯線）	3
中標津空港⇒根室	2
釧路⇒釧路空港（釧路空港連絡バス）	2
あばしりフリーバス	2
摩周駅前⇒摩周湖（摩周線）	1
釧路⇒知床（釧路知床号）	1
摩周湖⇒摩周駅前（摩周線）	1
津別⇒北見	1
釧路⇒根室	1
中標津バスターミナル⇒厚床駅前	1
阿寒湖温泉⇒釧路空港（阿寒エアポートライナー）	1
知床⇒釧路（知床釧路号）	1
総計	148

R3観光需要の地域公共交通への波及に関する調査事業

利用意向について

【ターゲットに関して】

- 北海道旅行未経験者は若年層（20代～30代）に多く、40代以降においては複数回の北海道旅行経験が見受けられた。
- 北海道旅行をする際に利用したい交通手段では、「鉄道」が一番多いが、北海道旅行未経験者の約4割は「観光ツアーバス」を、北海道旅行複数回経験者の約4割は「路線バス」を利用したいと回答している。

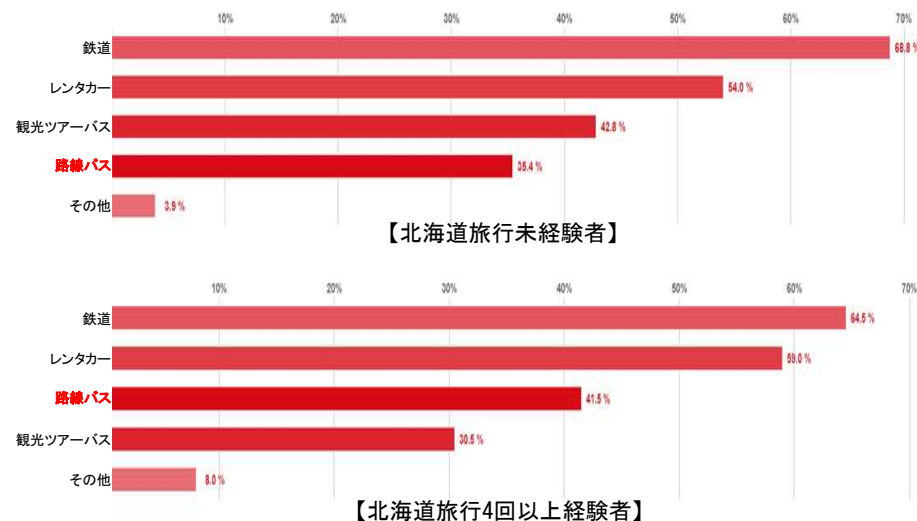
【公共交通情報のまとめサイトに関して】

- 公共交通（路線バス）の情報がまとめられていることがサイト利用意向において大きな評価ポイントとなっている。
- 「事前決済により運賃を気にせずに都度払いをしなくて済む」ことに対する評価がみられ、キャッシュレス経済の浸透への対応も重要なポイントと考えられる。

【情報とタッチポイントについて】

- 旅行計画を立てる際に「観光情報」と「公共交通情報」が同一サイトで確認できることの評価が高かった。
- 行きたいスポットとしては「流氷」が最も人気が高かったが、実際に訪問した人はその半数程度となっている。その他に人気のある「釧路湿原」「知床五湖」「阿寒湖」「摩周湖」はその差異が少ない。これら人気スポットを中心として公共交通で巡るモデルコースの周知を行うことも重要である。

【北海道旅行をする際に利用したい交通手段】



調査手法：関東・関西地区在住者から20万人を抽選したWEBアンケート調査
 実施日：令和4年3月1日（火）
 回答者数：801人（配信202,274件 回答率0,4%）

まとめ

① 公共交通（路線バス、鉄道）を利用した周遊観光の需要は高い

- ・自分で車を運転することへの忌避
- ・安い移動への要求

② 道東の観光情報と公共交通の情報がワンストップで確認できることへの評価は高い

- ・アンケート回答者の76.1%がサイトを「利用したい」と回答
- ・「利用したくない」回答者も道東に対してではなく、コロナ禍で旅行に行かないからが多かった

③ 事前決済・キャッシュレスへの需要は高くなる

- ・予約者の評価のポイントの一つである
- ・ただし、現場での対応が徹底されていないと逆評価になってしまう可能性が高い

さらに検討を要する内容として、④「道東観光」のニーズの掘り起こし ⑤ターゲットとの接点創造 を合わせて考える必要がある。

- ・人気の観光スポットを中心としたモデルコースの周知
- ・「これまで来ていない若年層」と「リピーターとなる中高年層」というターゲットを意識した効果的な情報提供 など